

2021年11月
第26号

編集・発行：小針小学校区コミュニティ協議会

報告 今年度の活動の様子



元気いきいきウォーキング講座のようす（青山水道遊園）
関連記事4面

元気いきいきウォーキング講座で効果アップ

～リフレッシュ アンチメタボ アンチエイジング～ 福祉部会副部会長 小林 美紀

健康のためにウォーキングを始めたいと思っている人に向けて、小針青山公民館に日本ウォーキング協会公認指導員の篠田浩子様をお迎えし開催しました。今回で13回目になり大人気の講座です。

講座は3回で、理論と実践を結びつけることで効果をアップさせる内容でした。実践では小針のアップダウンを取り入れて「坂のあるまち小針」をウォーキングしました。参加者の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様ありがとうございました。



もっと身近にプログラミング

「食事の準備」「子どもたちのおでかけ」などご家庭で毎日順番通りに繰り返していることや、「イベントの企画」「旅行の計画」など前もって予定を立てることはありますか?この『予定を立て』『順番通りに』考えて行動することはまさにプログラミングです。2020年度より小・中学校でプログラミング教育が始まると聞いて驚かれた方も多いと思いますが、このような日々の行動に活かせるものと考えて頂くとよいと思います。



私たち「大人向けプログラミング勉強会」は、このプログラミングの考え方やそのためのツールの使い方を日々学びながら、小学校のクラブ活動の支援やお子さんと保護者の皆さんへの体験会を通してプログラミングを身近に感じて頂く活動をしています。本年8月には小針小学校区にお招き頂き30名の皆さんにプログラミングを体験して頂きました。

今後も本活動にご支援くださいますようよろしくお願ひいたします。



新潟大学工学部准教授
今村 孝

おうちでプログラミングをする する はじめる やりつづける ためには 何が必要だと 感じましたか?

こども

- やる気
- 道具や環境
- 教えてくれる人
- 一つ一つの発見に興味を持つこと

おとな

- 家庭で使われている電化製品や信号など生活の中にプログラムが使われていることを知って興味を持つこと
- プログラミングは楽しいものであることを感じられる機会(今回のような体験会など)
- 探求心と好奇心、想像力
- 道具と知識
- 取り組みやすいマニュアルと定期的な体験会

青少年 健全育成 部会

親子プログラミング体験会♪

開催日時 令和3年8月7日(土) 13時00分～17時00分

参加人数 小学校4年生～6年生の親子15組30名 他関係者23名

【会場】小針青山公民館 2階 大会議室

【講師】新潟大学工学部 今村孝准教授とボランティアの皆様(大人向けプログラミング勉強会)



4時間、あっという間に終わってしまったと感じる位楽しかったです。本などで得られない豆知識など、大学生から教えてもらい、参加費が無料なのが申し訳なく感じました。またぜひ参加したいと思いまし、周りの友人などにも教えてあげたいです。



「プログラミング」というキーワードは最近よく耳にするので、どんなものか大変興味があり今回参加させていただきました。先生はじめボランティアの方の説明も大変丁寧で分かりやすかったです。



プログラミングを身近に感じることができ更に身の回りにあふれていると実感できました。普段の家事などに応用できそうな考え方なので、意識してできたら良いなと感じました。



プログラミングは奥が深くて難しいイメージでしたが、小学生にも分かりやすく、ボランティアの方々がサポートしてくださいり楽しく体験することができました。子供も興味を持ってくれたと思います。



小針小学校区コミュニティ協議会 「親子プログラミング体験会」 に思うこと

コンピューターには機嫌の良しあしはありません。疲れも飽きもしません。プログラミした通りにいつでも、またいつまでも動き続けます。少しでもミスがあればまったく動かなくなります。これは、子どもたちが経験してきた人間同士のコミュニケーションとまったく異なります。このことに気付くのがプログラミング教育のポイントであり、「プログラミング的思考」のスタートです。親だけでなく、子どもだけでなく、親子で体験し、学ぶことにこそプログラミング教育の価値があります。すばらしい企画に感謝です。

小針小学校校長 長谷川 豊



小針のできごと

防災防犯活動

夜間避難所開設訓練

想像してみてください。
もしゲリラ豪雨や大地震が小針地区を襲ったら…



10月1日(金)小針中学校を避難所とする避難所運営委員会の自治会役員を対象とした「夜間避難所開設訓練」を開催しました。災害は感染禍、夜間などかまわずおこります。夜間停電となった際、暗闇での被災はどれほどの不安となるでしょう。避難所では発電機、投光器の備えがあり、直ちに使用することが望られます。今回は投光器の灯りのもと感染対策をしての住民の受け入れ、



解説について、発電機の使用法、開設のための備品・パーティション・段ボールベッドの確認などを行いました。参加されたみなさんは暗闇の怖さ、住民の協力の大切さ、家庭での備えの必要性を口にしておられました。

すべての場合に避難所へ行かなければならぬ訳ではありません。日頃より命を守る避難の方法を家族、ご近所で考えておきましょう。

自分事として「想像すること」、「備え」が大切です。

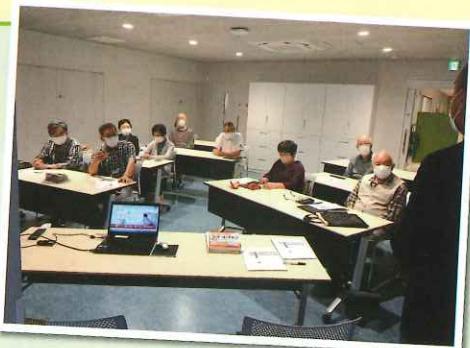
小針1丁目防災防犯部 高橋 伸絵



東小針自治会

スマホ講座開催のご紹介

西区「公募型のモデル事業」で地域住民を対象としたオンラインサービス事業によるスマホ講座を10月から毎週水曜日に12月末まで全12回の予定で開催しています。新型コロナワクチン接種で電話からの予約が取りづらかった事もあり、スマホ初心者の方達からもメールや検索、便利なアプリの利用や、更にSNSを覚えて頂き、ネット交流の他、各種の申請なども出来るようになって欲しい。こんなキッカケで事業に応募して始めました。スマホ講座は特養施設「ルアナ」地域交流スペースで実施しています。ここにはWi-Fi環境があり、職員の方達も自治会活動に協力的でたいへん感謝しています。説明は動画の方がわかりやすい



ので、今回は主にYouTubeを使用して、その後いろいろな質問にお答えしています。

スマホ講座の終了後も引き続き「地域の茶の間」で操作やいろいろな疑問・質問にお応えしていく予定です。



東小針自治会会長 北村 正美

元気いきいき ウォーキング講座

3回講座

会場 小針青山公民館 参加 延べ人数 91名

講師:篠田 浩子さん(長岡造形大学非常勤講師・健康運動指導士)

1回目

9月29日水 午前10時~正午
健康づくりはウォーキングから ~歩行測定で歩きを知る~

2回目

10月6日水 午前9時~11時30分
でかけよう!坂のあるまち小針 ~ウォーキング実践編~

3回目

10月13日水 午前10時~正午
ウォーキングを実践して分かったこと
~安全で効果的な運動プログラムについて~



参加者の感想・ご意見

- 印象に残る話であった
- 新しく気づいたことが多く、これから運動を増やそうと思った
- 自分の歩き方の問題点を理解できた
- 3回講座の内容が最初の案内と変わりとまどった
- 講師と主催者に感謝します
- 来年もまた参加したい

「お知らせ」 表彰されます

西区感謝状贈呈

岸川 喜一様 樋口 智様

令和3年12月21日(火)、黒崎市民会館で開催される「西区功労者表彰式」において、地域活動に尽力された功績が認められた岸川喜一さんと樋口智さんに西区感謝状が贈られます。



岸川 喜一様



樋口 智様

新潟市住みよい郷土推進協議会会長表彰

赤川 昌司様

同上日程・会場において新潟市住みよい郷土推進協議会より、特に功労のあった赤川昌司さんに会長表彰が授与されます。



赤川 昌司様

おめでとうございます。これからも益々のご活躍を期待しております。

今後の事業予定

12月

- JA新潟医療センター講演会(7日火曜日)
- JA新潟医療センター・包括支援センターとのコラボ講演会
- バドミントン教室(中止)

1月

- 第14回こばりっ子新春かくし芸大会(中止)
- 落語公演会(中止)

2月

- 防災等研修会
- ごみ問題環境美化研究会

3月

- 自治会長・役員・正副部会長会議及び地域の問題解決に向けた研修会
- コミ協だより発行

開催時期未定

- 登下校時における防犯対策会議
- フレイル予防研修会



事業計画につきましては、新型コロナウイルスの今後の状況を見極めながら、延期や中止等の措置を含めて弾力的に進めてまいります。